

審査 設計者

令和 7 年度 実施設計書

委託名 令和7年度（債務）三遠南信自動車道関連整備単独事業（国）15
2号水窪地区環境モニタリング調査業務

路線河川名 (国) 152号

委託箇所 浜松市天竜区水窪町奥領家地内

委託金額

委託期間 令和 8年10月23日限り

歩掛・単価適用年度 令和 7年 9月 基本単価 令和 7年 9月

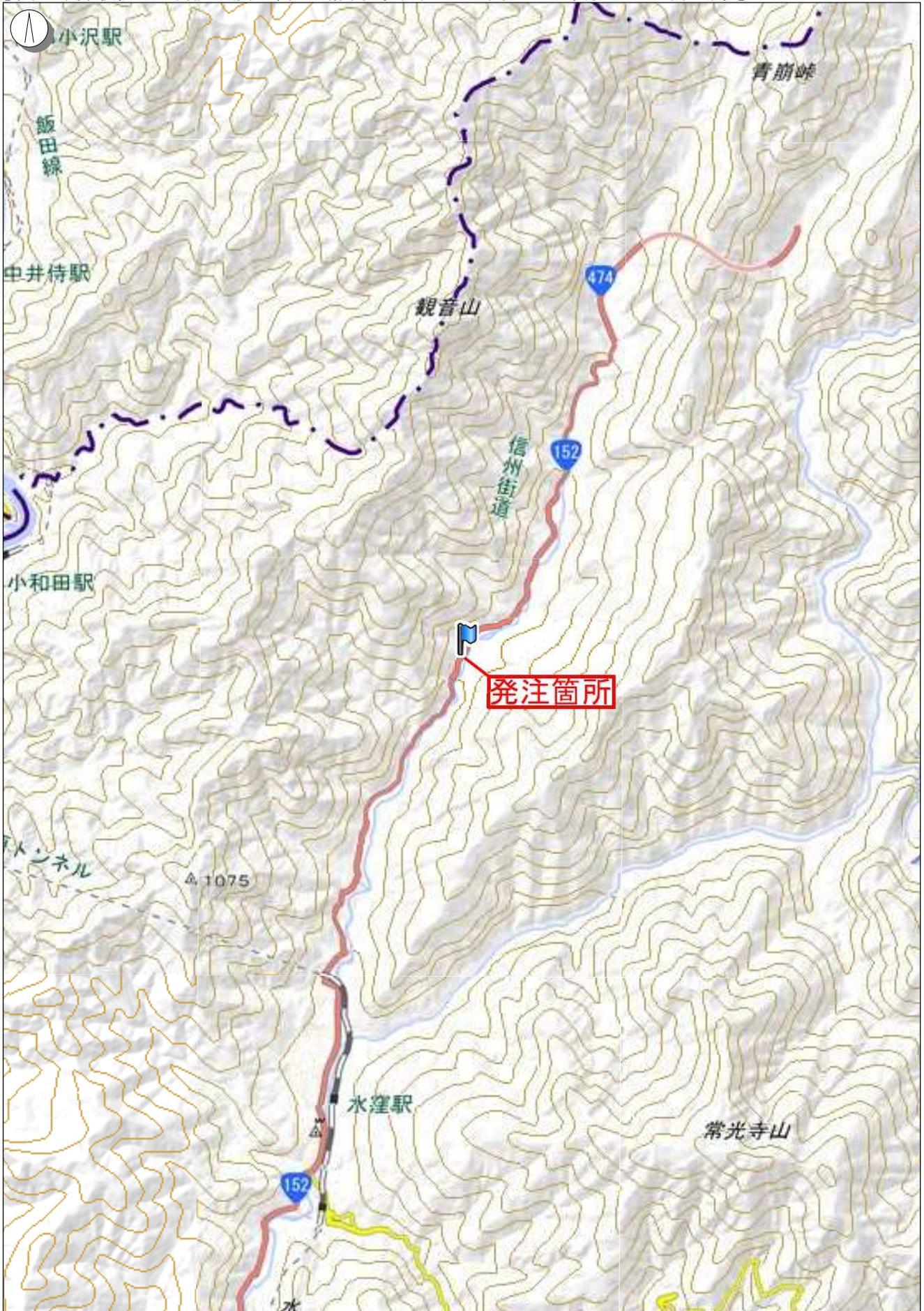
地区コード 230 地区

起 終 点 指 定 ⇔

委託概要

猛禽類調査 N=1式

環境保全措置の検討 N=1式



【発注箇所座標】緯度:35度12分4.962秒 経度:137度53分0.538秒, X:-56137m Y:-88425m

1:50000

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図(タイル)を複製したものである。(承認番号 XXXXX、第XXXXX号)

位置図

測量試験費内訳表					
区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
設計業務等委託					
直接人件費					
- 設計業務	式	1			
-- 設計業務	式	1			
--- 環境調査	式	1			
---- 計画準備	式	1			設計第 1号表 見積 M5001
---- 現地調査 猛禽類の繁殖状況調査：定点観察調査、調査結果の整理	式	1			設計第 2号表 M5010
---- 環境保全措置の検討	式	1			設計第 5号表 M5004 見積
---- 事後調査報告書(案)の作成	式	1			設計第 6号表 M5005 見積

... ..

測量試験費内訳表					
区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
---- 猛禽類の繁殖状況調査 報告書作成	式	1			設計第 7号表 M5006 見積
---- 打合せ協議 4回(業務着手時、中間時2回、業務終了時)	式	1			設計第 8号表 M5007 見積
直接人件費計					
直接経費					
旅費交通費(積上)	式	1			設計第 9号表 M5008
報告書作成費(積上)	式	1			設計第 11号表 M5012
電子成果品作成費(積上)	式	1			設計第 12号表 M5011
直接経費計					
直接原価					

... ..

測量試験費内訳表

区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要
その他原価	式	1			
業務原価					
一般管理費等	式	1			
業務価格計					

.. .. .

区分・工種・種別・細別	単位	数量	単価	金額	摘要

.. .. .

M5001 計画準備						設計第 1号表
金 円 1式当り						見積
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要	
主任技師	人					#
技師 (A)	人					#
技師 (B)	人					#
技師 (C)	人					#
技術員	人					#
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5010 現地調査						設計第 2号表
猛禽類の繁殖状況調査: 定点観察調査、調査結果の整理						
金 円 1式当り						
積算項目	単位	数量	単価	金額	摘要	
猛禽類の繁殖状況調査 定点観察調査 2地点 3日間 9回	式	1			設計第 3号表 見積	M5002
猛禽類の繁殖状況調査 調査結果の整理	式	1			設計第 4号表 見積	M5003
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5002		証書類の整理状況調査 定点観察調査 2地点 3日間 9回			設計第 3号表	
金	円	1式当り		見積		
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
技師 (B)		人				#
技師 (C)		人				#
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5003		証書類の整理状況調査 調査結果の整理			設計第 4号表	
金	円	1式当り		見積		
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人				#
技師 (A)		人				#
技師 (B)		人				#
技師 (C)		人				#
技術員		人				#
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5004 環境保全措置の概計						設計第 5号表
金 目		1 式 当り		見 積		
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師						#
	人					#
技師 (A)						#
	人					#
技師 (B)						#
	人					#
技師 (C)						#
	人					#
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5005 事業調査報告書(案)の作成						設計第 6号表
金 目		1 式 当り		見 積		
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
主任技師						#
	人					#
技師 (A)						#
	人					#
技師 (B)						#
	人					#
技師 (C)						#
	人					#
技術員						#
	人					#
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5006		証憑の取集状況調査 報告書作成				設計第 7号表
金	円	1式当り		見積		
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師						#
		人				
技師 (A)						#
		人				
技師 (B)						#
		人				
技師 (C)						#
		人				
技術員						#
		人				
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5007		打合せ協議 4回 (業務着手時、中間2回、業務終了時)				設計第 8号表
金	円	1式当り		見積		
積算項目		単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師						#
		人				
技師 (A)						#
		人				
技師 (B)						#
		人				
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5008		旅費交通費 (雑上)		設計第 9号表	
金 目 1 式 当り					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ライトバン運転	日				設計第 10号表 打合せ協議 4回 (業務着手時、中間時2回、業務終了時)
ライトバン運転	日				設計第 10号表 猛禽類 現地調査 27日 (1組 3日 9回)
計					

1, #等: 諸経費等対象額

ライトバン		設計第 10号表			
金 目 1 日 当り					
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	リ				2, 71×4時間
ライトバン 1. 5 L (運転時間あたり損料)	時間				
ライトバン 1. 5 L (供用日あたり損料)	日				
雑 品	式	1			
計					

1, #等: 諸経費等対象額

M5012 報告書作成費 (様上)						設計第 11号表
金 目 1 式 当り						
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
報告書作成費 3部 簡易製本	式	1			見積	
計						

1, #等: 諸経費等対象額

M5011 電子成果品作成費 (様上)						設計第 12号表
金 目 1 式 当り						
積 算 項 目	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	
電子成果品作成費	式	1			見積	
計						

1, #等: 諸経費等対象額

契約条件に関する特記仕様書

- 1 本工事は、令和7年度から令和8年度の事業により施行する。
- 2 各年度の契約金額に対する事業費割合は以下のとおりとする。

令和7年度 0%

令和8年度 100%

令和7年度(債務)三遠南信自動車道関連整備単独事業
(国)152号水窪地区環境モニタリング調査業務特記仕様書

(適応範囲)

第1条 本特記仕様書は、浜松市役所の実施する「令和7年度(債務)三遠南信自動車道関連整備単独事業(国)152号水窪地区環境モニタリング調査業務」(以下、「本業務」という)に適用する。本業務は、契約書、設計図書、浜松市土木工事関連業務委託共通仕様書及び本特記仕様書に基づき実施する。

(業務の目的)

第2条 本業務は、(国)152号水窪地区の道路改良事業を実施するにあたり、「一般国道152号水窪地区道路改良(浜松市天竜区水窪町池島～大原)に係る環境影響評価 事後調査計画書」に基づき、同地区内の動物の現地調査を実施し、環境保全措置の検討を行うことを目的とする。

(業務対象地域)

第3条 本業務の対象地域は、(国)152号(浜松市天竜区水窪町池島～大原)の7.3kmの区間を対象とする

(業務の内容)

第4条 本業務の内容は以下のとおりである。

1. 計画準備

業務の実施に当たり、業務の目的、「一般国道152号水窪地区道路改良(浜松市天竜区水窪町池島～大原)に係る環境影響評価 事後調査計画書」を十分に把握したうえで、業務実施計画書を作成し、提出する。

2. 現地調査(猛禽類の繁殖状況調査)

2.1 現地調査

・定点観察調査

対象区域内で営巣しているクマタカ1ペアを対象として、工事中の繁殖状況を把握する。

・猛禽類調査の内容調査方法：定点観察

調査地点：2方向

調査回数：9回(毎月1回)

調査時期：対象期間内の繁殖期(12月～8月)

摘要：各回3日間、1営巣地

※調査内容の詳細は調査対象個体の状況を確認し、監督員と協議の上、決定する。

2.2 調査結果の整理

現地調査で確認された猛禽類の確認状況を一覧表に整理するとともに、確認

位置図、調査状況写真を整理する。

調査結果は過年度からの経年的な状況ととりまとめる。

なお、「青崩峠道路環境調査情報共有計画」に基づき、飯田国道事務所に提供する調査資料の整理を行う。

また、発注者から貸与するデータに基づき、他の1ペアの繁殖状況についても、あわせてとりまとめる。

3. 環境保全措置の検討

現地調査結果及び工事の実施状況を踏まえ、必要と考えられる環境保全対策を検討するとともに今後の事後調査計画を立案する。

4. 事後調査報告書(案)の作成

調査結果及び環境保全措置の実施結果等について、事後調査報告書(案)としてとりまとめを行う。

5. 報告書作成

(1) 上記調査内容等ととりまとめ、報告書として作成する。

A4版 簡易製本 3部 (保存用：正・副、公開用)

(2) 電子データの作成

各調査の原票、報告書としてとりまとめた成果品、その他業務にかかる資料一式を電子データ(ウィルスチェックを含む)として提出する。

電子データ 3枚 (保存用：正・副、公開用)

(打合せ協議)

第5条 委託者及び受託者は、下記のとおり打合せ協議を実施するものとする。

- ・業務着手時
- ・中間時 (2回)
- ・業務終了時

(業務責任者)

第6条 業務責任者は、業務履行にあたり、技術士(建設部門・建設環境)又はRCCM(建設環境)の有資格者を配置する。

(業務の指示及び監督)

第7条 受託者は、業務を実施するにあたり委託者と常に綿密な連絡をとり、その指示及び監督を受けるものとする。

(諸基準及び仕様図書)

第8条 本業務に使用する諸基準及び使用図書は、次のとおりとする。なお、発行年については最新のものを使用する。

- ・猛禽類保護の進め方(改定版) (H24.12 環境省自然環境局野生生物課)

- ・環境省レッドリスト2020の公表について (R2.3 環境省)
- ・まもりたい静岡県の野生生物 2019 静岡県レッドデータブック<動物編>
(H31.3 静岡県くらし・環境部環境局自然保護課)

(貸与資料)

第9条 発注者が貸与する資料は下記のとおりとする。

- ・平成25年度 国県道整備事業 (国) 152 号水窪地区自然環境文献資料とりまとめ業務報告書 (平成26年3月)
- ・平成26年度 国県道整備事業 (国) 152 号水窪地区自然環境調査業務 報告書 (平成27年3月)
- ・平成26年度 国県道整備事業 (国) 152 号水窪地区自然環境調査業務 (その2) 報告書 (平成27年3月)
- ・平成27年度 国県道整備事業 (国) 152 号水窪地区環境影響評価業務 報告書 (平成28年3月)
- ・一般国道152号 水窪地区道路改良 (浜松市天竜区水窪町 池島～大原) に係る環境影響評価 (平成28年3月)
- ・一般国道152号 水窪地区道路改良 (浜松市天竜区水窪町 池島～大原) に係る環境影響評価事後調査計画書 (平成28年3月)
- ・平成28年度 市単独三遠南信自動車道関連整備事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務 報告書 (平成29年3月)
- ・平成29年度三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査 業務委託 報告書 (平成30年3月)
- ・平成29年度三遠南信自動車道関連整備単独事業 (債務) (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務委託 報告書 (平成30年9月)
- ・平成30年度三遠南信自動車道関連整備単独事業 (債務) (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務 報告書 (令和元年9月)
- ・令和元年度 (債務) 三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務 報告書 (令和2年9月)
- ・令和2年度 (債務) 三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務 報告書 (令和3年9月)
- ・令和3年度 (債務) 三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務 報告書 (令和4年9月)
- ・令和4年度 (債務) 三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務委託 報告書 (令和5年9月)
- ・令和5年度 (債務) 三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務委託 報告書 (令和6年9月)
- ・令和6年度 (債務) 三遠南信自動車道関連整備単独事業 (国) 152 号水窪地区環境モニタリング調査業務 報告書 (令和7年10月)

(部分使用)

第10条 以下の場合において、成果の部分使用を求める場合がある。

- (1) 他の調査、設計業務等への提供資料として
- (2) その他関係機関調整資料として

(疑義)

第11条 本業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、受託者・発注者双方の協議により取り決めるものとする。

(その他)

第12条

- 1 やむを得ない理由により設計図書を変更する場合、当該業務に着手する前に変更に関する事項について、担当監督員と十分に協議しなければならない。
- 2 本仕様書に明記されていない事項については、担当監督員と十分に協議しなければならない。
- 3 成果品はすべて委託者の所有とし、委託者の承認がなければ他に公表、貸与、複写してはならない。

令和7年度(債務)三遠南信自動車道関連整備単独事業
(国)152号水窪地区環境モニタリング調査業務位置図

